

市政NEWS

つきいちかい 月一会 市政は皆の笑顔のために。



伏見ゆきえ

Fushimi Yukie

プロフィール
1968年生まれ

高校卒業後歯科医院に勤務
20歳で結婚仕事を続けながら
2人の子供を出産

働く母・ヤクルトレディに
2015年

島村大参議院議員秘書を経て
戸塚区より横浜市議員に挑戦・初当選
2019年

横浜市議員に2期目当選

【編集発行】伏見ゆきえ 政務活動事務所

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町389ベルクール102

TEL 045-443-5757 FAX 045-443-5671

E-mail : office@fushimiyukie.com

【議会活動報告】令和2年度予算案について

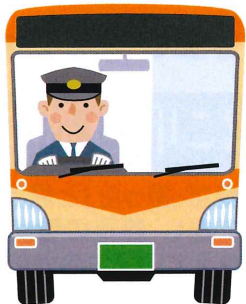
2月1日に令和2年度の予算案について発表されました。今年度は「成長につなげるチャンス 中期的な課題への対応」を基本姿勢とし、施策の方針を「横浜の活力の創造と発展」を総合的に進めることにしています。今夏には東京オリパラでは3試合が市内の会場で開かれます。また国際園芸博覧会に向けた取り組み、ヨコハマトリアンナーレなどの催しが市の成長を後押ししてくれることになるでしょう。もう一方で、市民の皆さんの暮らしと安心安全などの取り組みもしっかりと予算に組み込まれています。戸塚の皆さんにも関係する予算を下記に紹介します。

横浜市 地域交通の維持・充実

8300万円

(担当課/道路局企画課)

既存バス路線の維持・充実に向け、交通事業者や関係機関と協力して、連結バスの導入による運行の効率化や交通利便性の向上を促す走行環境整備を推進します。



戸塚区

戸塚区は他区と比較して鉄道駅が少なく、南西部においては特にバスが重要な移動手段となっています。しかし、駅周辺での交通渋滞やバスが複数台重なり合っている運行状態は大きな問題となっているため、区では接続バスの導入による渋滞緩和と運行の効率化に取り組みます。また人口減少が著しい南西部の路線廃止や減便対策の問題を先の効率化等で生じた人員・車両を再編成した路線網に振り分けることで、問題の解消を図ります。交通事業者や関係機関、市が協力してバス路線の維持・充実・利便性の向上を進めていきます。

横浜市 地域子育て支援拠点事業<拡充>

11億3084万円

(担当課/こども青少年局 子育て支援課)

地域の子育て支援拠点の運営をはじめ新たなサテライトの整備、同所における利用支援事業の実施、拠点へのアクセスが良くない地域への「出張ひろば」の実施を行います。地域ぐるみの子育てを温かく見守る環境づくりに取り組みます。



戸塚区

戸塚区の子育て支援事業の予算は昨年度よりマイナス158,000円となりました。

内訳は、

- ① 健やか子育て支援事業 1,660,000円
- ② とつとの芽共同事業 2,678,000円 となりました。

- ① では赤ちゃん教室「ひよこ会」や自我が強くなる年齢対象時の育児に関わる人を対象にした2歳児講座などを開催。
- ② ではプレママ・パパを対象にした「お世話に体験会」や親子交流と子育てを楽しむイベント「とことこフェスタ」などが事業に挙げられます。区も市同様に地域にある施設を通じた地域を核とした子育て支援に励みます。



ぜひ、活用して欲しい事業の話

今回の予算で、市営地下鉄の乗車制度に新たな支援策が設けられました。中学生の土休日や夏休みなどの長期休暇期間に、校外活動で地下鉄を利用する際、運賃が50%ほど割り引かれます。ただし学校長が発行した校外活動実施証明書が必要となります。



とことこ雑記



戸塚駅地下通路の広告柱について先日、交通局に改善を図るよう話をしました。
 写真Aは、ラピス地下1Fを出たあたりの広告柱です。看板の角が柱から飛び出ており、混雑時に体の一部やカバンなどに接触する危険があります。また設置高さも、看板の下側は子どもの頭や顔付近の位置なので不安を感じます。看板の角にはゴムで覆いをしていますが、JR線改札付近の写真Bのような広告柱と比較すると、どうでしょう？安全対策が十分ではないように思われます。市交通局でも危険であることは把握をしているとのこと、今後なんらかの改修工事を行う際には、改善を図りたいとのことでした。



◀写真A
ラピス地下1階を出たあたりに設置された広告柱。



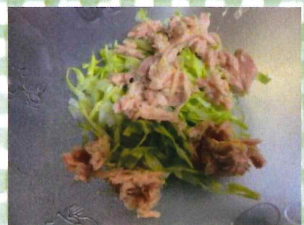
◀写真B
JR線改札口付近の角のない広告柱。

とつかの野菜で Cookingu

ローリングストック活用術②



1 キャベツ(2枚)・切り干し大根(25g)・ツナ缶(1缶)を使用。まずは切り干しを戻します。



2 戻した切り干しに干切りにしたキャベツとツナ缶をオイルごと加えます。家にあるもので作るの...

3 味付けも家にあるものなので、今回は醤油・麺つゆの素・酢を各小さじ2で整えました。



～女性目線で4つの政策に取り組みます～

もはや時代は女性も男性も共に輝く社会であります。誰かが「大変だ・困った」と思うことは、誰かが同じように直面する問題として取り組む必要があります。私は仕事を持ち、子育てをし、義母の看病と、その都度「困った」に直面してきました。今、家庭と仕事との両立、子育て中の方、親の介護を支えている方の力に少しでもなりたいと思います。

子育て **子育ては社会全体で応援を**

子育てを取り巻く様々な環境整備を進めてきました。児童虐待の未然防止や待機児童問題など、都度必要となる子育て支援に迅速に取り組めます。

福祉 **高齢者・障がい者の安心・安全**

大切なことは、まごころあふれる社会環境づくりです。高齢者も障がい者の方にとって多方面で最適と思える社会を実現します。

教育 **安心・安全な教育環境を**

質の高い教育には充実した環境と仕組みが必要です。小中学校のプログラミング教育の充実を図り未来を担う子どもたちを育てます。

医療 **どこでも、だれでも安心して受けられる医療を**

超高齢化社会に対し設備、誰もが安心して受診できる医療体制、がん検診率50パーセント、市民一人ひとり健康チェックの充実を図ります。

チームゆきえ募集中!!

市政報告の駅頭配布、ポスティング、事務作業などをお手伝いして下さる方を募集しています。未経験の方でもOK! まずはお気軽にお電話下さい。

お問い合わせ
☎045-443-5757